受講報告書

研修会名	「口腔機能実地指導」のための研修会
日時	2026年9月11日（金）18:00〜19:30
会場	東京衛生学園
主催	一般社団法人 日本歯科医療安全教育機構
講師	明海大学 名誉教授　坂下 英明 先生

1．研修内容

口腔機能発達不全症および口腔機能低下症の概要、検査方法、訓練方法、実地指導の方法について学んだ。また、令和8年度診療報酬改定において新設された「歯科衛生士による口腔機能実地指導料」について、算定要件や実施時の記録、届出等についても説明を受けた。

2．研修で学んだこと

口腔機能の低下は加齢だけでなく、さまざまな疾患や障害等によって生じることを学んだ。口腔機能低下を放置すると、咀嚼・摂食嚥下機能の低下につながり、さらに低栄養、フレイル、サルコペニアなど全身の健康状態にも影響する可能性があることを再認識した。また、患者一人ひとりの検査結果や口腔内の状態を把握し、それぞれの問題点に応じた個別的な指導・訓練を行うことが重要であると理解した。

3．今後の業務への活用

今後は、日々の診療において口腔内の状態だけでなく、「食べる・話す・飲み込む」といった口腔機能にも意識を向け、患者の変化を早期に把握できるよう努めたい。また、患者ごとの状態や生活背景を考慮した指導を行い、継続して取り組める口腔機能訓練やセルフケアにつなげていきたい。今回の研修で得た知識を実際の診療に活かし、口腔機能の維持・向上を通して、患者の健康維持とQOL向上に貢献できるよう努めたい。